

令和7年度横浜市各会計予算及び予算関係議案に関する質疑 (2月18日 予算代表質疑)

1 渋谷 健 議員 (自由民主党)

令和7年度予算案、歳出改革の取組、個人版ふるさと納税、新たな横浜市地震防災戦略、下水道による浸水対策、預けやすいまちヨコハマの実現、子どもの通学路交通安全対策事業、新たな大型図書館の整備、こども・子育て基本条例とこどもの意見を聴く取組の推進、屋外受動喫煙対策、総合的ながん対策、視聴覚検診事業、民間活力による賑わいの創出、フェスティバルによる賑わいの創出、横浜国際プール再整備、市内建設事業者への支援、相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）の連続立体交差事業とまちづくりの推進、市内経済活性化に向けた取組、GREEN×EXPO 2027、観光施策におけるGREEN×EXPO 2027の機運醸成、脱炭素社会の実現、横浜港港湾脱炭素化推進計画の策定、中小企業の脱炭素化、データドリブンプロジェクト、横浜DX戦略の推進、救急需要対策、公共事業におけるPFIの推進、三ツ沢公園の再整備、グローバルネットワークを活用した国際政策、指定管理者制度の見直し、都心臨海部のまちづくり、都心臨海部における観光バスの受入環境、国際コンテナ戦略港湾政策の推進、特別市制度、横浜市立大学附属病院の再整備、市長と職員のコミュニケーション、横浜の成長戦略

2 斉藤 伸一 議員 (公明党)

中期計画の実現に向けた令和7年度予算案の考え方、子育て世帯のゆとり創出、こどもと家庭への切れ目のない伴走支援、学校設備の充実、超高齢社会への対応、お悔やみ窓口、地域交通施策の推進、敬老特別乗車証制度、重度障害者医療費助成制度、新たな横浜市地震防災戦略、避難所の環境改善、災害時の飲料水確保、災害発生時のトイレ対策、木造住宅耐震化の促進、感震ブレーカー・家具転倒防止、指定管理者制度、防犯対策の強化、路面下空洞調査、温暖化に対応した身近なみどりの管理、公園禁煙化を契機とした受動喫煙対策の取組、アレルギー疾患対策、横浜未来の文化ビジョン、国際平和

3 麓 理恵 議員 (立憲民主党)

令和7年度予算案、新たな横浜市地震防災戦略、子育てしたいまちの実現に向けた取組、脱炭素の推進、横浜DX戦略、埼玉県での道路陥没事故を踏まえた下水道の維持管理、新たな地域交通の制度活用、山下ふ頭の再開発、横浜未来の文化ビジョン、指定管理者制度における賃金水準スライド制度、身寄りのない高齢者等への支援、認知症施策、学校給食、教育委員会の組織改革

4 くしだ 久子 議員（日本維新の会・無所属の会）

持続可能な都市づくりに向けた取組、スタートアップ支援、次世代への投資、新たな横浜市地震防災戦略、受動喫煙防止の取組

5 古谷 靖彦 議員（日本共産党）

市民生活を支える物価高騰対策、本市ができる賃金を上げる施策、子育て家庭を支える給食費の無償化、不登校対策ではなく見直すべきは学校の在り方、2025年問題 安心できる医療・介護体制の構築、核兵器廃絶に向けての取組

6 こがゆ 康弘 議員（民主フォーラム）

103万円の壁の引上げに伴う影響、子育て支援施策の効果、敬老特別乗車証制度の拡充、新たな地震防災戦略